入退室管理システム

はじめに

貴社益々ご清栄の段深くお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、誠に有難うございます。

この度は御社セキュリティシステムの構築に際し、個人情報保護法対策のご紹介の機会を賜り、重ねて御礼申し上げます。

２１世紀にふさわしい、セキュリティシステムをご紹介申し上げますので、当資料をご高覧の上、何卒ご採用にむけてご検討頂きますようお願い申し上げます。

目次

入室管理システム

1. システム導入メリット　Ｐ．４

2. 入退室管理システム「Janitor」のご紹介　Ｐ．５

3-1. 機器構成　Ｐ．６

3-2. 機器構成　Ｐ．７

4. 機能　Ｐ．８

1．システム導入メリット

セキュリティの向上

利用履歴の取得・利用制限が可能なのでセキュリティが向上し、
かつ個人情報保護法対策につながります。

社内モラルの向上

利用履歴の取得・利用制限により、事前に内部の不正行為を抑止
する効果があります。

事務の効率化

システムはスタンドアロンで機能するので、利用者帳簿の作成や
利用管理に余分に係員を配置せず、事務作業の軽減になります。
また、システムで利用者ごとの利用制限を自動的に行います。

2. 入退室管理システム「Ｊａｎｉｔｏｒ」のご紹介

◇１ドアからの取り付けが可能です。
◇既存のドアにも取り付けることが可能です。
◇パソコンで簡単に各種設定ができます。
◇カードをかざすことでドアが解錠されます。
◇部屋への入室、入退室履歴を管理することができます。
◇登録人数は基本的には２，０００人です。

アンテナ

カードをアンテナにかざす

ＩＣカード

入室履歴【オンライン】

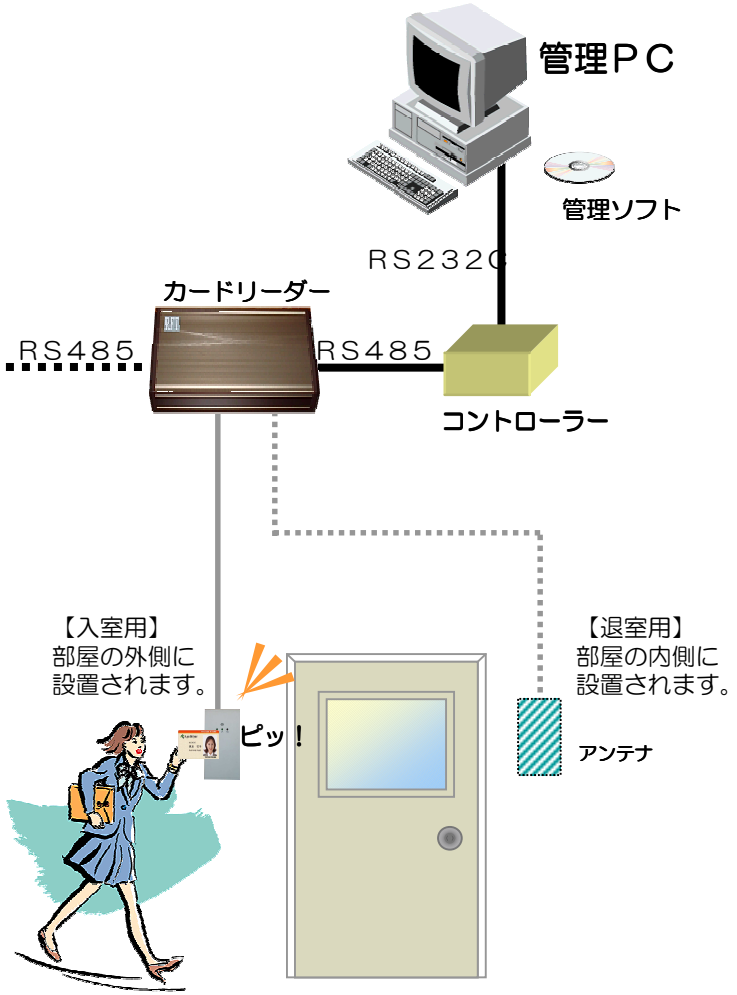
部屋名	電算室

連番	ID	氏　　名	入室日時	
1	0001	東京　太郎	2002/11/26	13:32:43
2	0002	千葉　次郎	2002/11/26	13:32:40
3	0003	山口　大作	2002/11/26	13:32:36
4	0004	宮崎　大介	2002/11/26	13:32:30
5	0005	福井　花子	2002/11/26	13:32:26

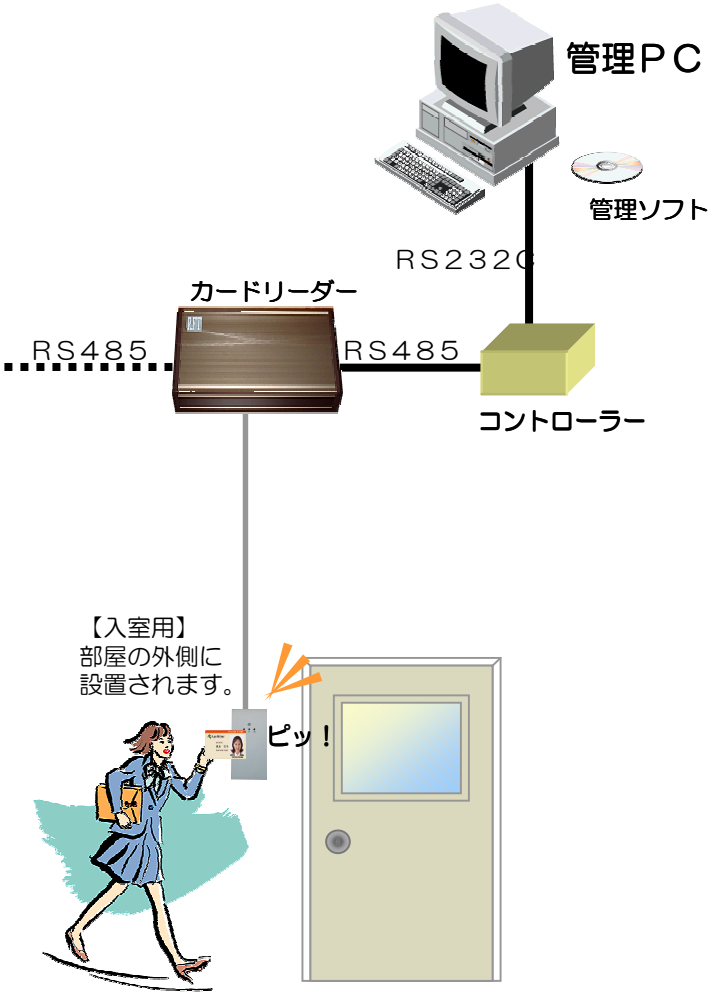
履歴データ管理画面

3-1. 機器構成

入退室管理システム機器構成図



入室管理システム機器構成図



3-2. 機器構成

カードリーダー　PCと接続しなくても単独で2,000件まで履歴データを蓄積します。
最大で32ドアまで制御が可能です。

アンテナ　ICカードを読み取る機器で、ドアの近くに設置します。

コントローラー　PCとカードリーダーの接続の中継機の役割をします。

履歴管理ソフト　入室、入退室履歴を部屋、人単位で抽出できます。
部屋、人単位で入室制御が可能です。

管理PC　部屋への入室、入退室履歴を確認できます。
設定はPC側から行います。

電気錠通電時解錠型と通電時施錠型があります。
通電時解錠型・・・停電時は施錠状態になります。
通電時施錠型・・・停電時は解錠状態になります。

電磁錠　電磁石の力で扉を制御します。
通電時施錠型・・・**停電時**は**解錠状態**になります。

自動ドアの制御も可能です。

4. 機能

入室・入退室履歴管理

部屋ごと、人ごとの入室履歴を閲覧可能です。
また履歴データのエクスポート、出力も可能です。

部屋ごとの入室制御機能

人、部屋ごとに、入室制御が可能です。

時間・日にちごとの入室制御機能

時間ごと、日ごとに入室制御することが可能です。

暗証番号機能（テンキー登録）

ＩＣカードと暗証番号入力の併用により、さらにセキュリティを高めます。
万が一ＩＣカードをなくされても、ＩＣカードをかざすだけでは扉は開きません。

マークはオプションになります。